

令和5年度事業について

郡山市から委託されていた「郡山市子どもの心と体の育ち見守り事業」運動や食事についてのアンケート調査実施業務委託事業、運動実技講演会及び研修会実施業務委託（PEPUp講習会）は昨年度で終了いたしました。

今年度はPEP Kids Koriyamaの運営を中心に活動を行ってまいります。

5月8日より新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、利用のご案内も変わりました。

変更前

共通

・ 団体利用 **受け入れ停止**



変更後

・ 団体利用 **受け入れ再開**
(アクティブ5/29～、キッチン6/20～)

PEP
アクティブ

・ 1日**3**クール制
・ 各回利用者**50**組
・ 土日祝日、連休は**予約制**



・ 1日**4**クール制
・ 各回利用者**250**名
・ **予約制の廃止**、先着順でのご案内

PEP
キッチン

・ 各回**定員9**名



・ 各回**定員12**名

受け入れ人数を拡大し、コロナ禍以前の利用方法に戻ってきたことにより、今年度は利用者の増加が見込まれます。セミナー室でのイベントと合わせ、今年度も職員一丸となり運営を行ってまいります。団体利用では、約3年ぶりにPEPバスも運行されます。ペップを利用することで、子ども達が家族・お友達との楽しい思い出を作る機会になれば幸いです。

また、法人事務局では年度末に会員の皆様へお知らせした支援者様ご紹介ページを制作中です。その他の情報、イベントのご案内については下記QRコードからご覧いただけます。今年度も当法人をどうぞよろしくお願いいたします。

ペップキッズ
こおりやま
ホームページ



ペップキッズ
こおりやま
Instagram



NPO法人
ホームページ



お問合せ先

認定NPO法人 郡山ペップ子育てネットワーク

〒963-8803 福島県郡山市横塚一丁目1-3
TEL : 024-942-6777 FAX : 024-942-6778 担当 : 木村

PEP Net 通信

認定NPO法人郡山ペップ子育てネットワーク会員向け広報誌

Vol. **41**

2023年6月号

新年度を迎えて

コロナウィルス感染症はまだ完全には収束していませんが、世の中は感染症5類の分類わけに従い、以前のような社会生活に戻ろうと進んでいます。PEP Kids Koriyamaでは5月から1回当たりの入場者数、1日の運営クール数の増加を図り、より多くの子どもたちを受け入れる体制に移行しました。以前に比べ1回当たりの入館者数が少ない分、子どもにとってはより多くの空間的な余裕ができました。また、プレイリーダーが関われる時間も相対的に増え、むしろ現在の方が遊びに余裕がうまれました。PEP Kids Koriyamaの最高の遊具であるプレイリーダーが子どもに関わることで、子どもの遊びは何倍にも拡がり豊かにしてくれます。またキッチンでは、毎月素敵なメニューを考案し、子どもに作る喜び、食べる喜びを少しでも感じてもらえるように切磋琢磨しています。

NPO活動は今年度からPEP Kids Koriyamaの運営のみに集中致します。社会情勢も大きく変化し、これからの遊び場の運営方法も様々な課題が挙がっていますが、子どもの遊びを何とか繋いでいかなくはなりません。

今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

理事長 菊池 信太郎

令和5年度通常総会が開催されました

当法人の通常総会が5月23日、ペップキッズこおりやま内セミナールームにて開催され、次の内容について審査されました。

第一号議案：令和4年度事業報告及び決算承認の件

第二号議案：令和5年度事業計画(案)及び予算(案)承認の件

各議案とも、満場一致で原案通り可決承認され、通常総会は無事閉会致しました。
昨年度の報告につきましては、法人ホームページ上で公開予定です。

認定NPO法人 郡山ペップ子育てネットワークHP

→【私たちについて】をご覧ください。

法人HPはお問合せ先欄のQRコード、もしくは <http://pepnet.jp/>

NPO法人役員

■理 事 長 菊池 信太郎
■副理事長 高田 哲也
 菊池 亮介
■理 事 太田 善雄
 佐藤 祐子
 小林 宇志
 今泉 壮規
 高橋 陽子
 野口 雅世子
 三澤 隆
■監 事 伊藤 清郷
 町田 敦

令和4年度 事業報告

調査研究事業

郡山市内の子どもたちを対象にしたアンケート事業は2013年の開始から10年が経過し、総括を含めた報告会が2月10日(金)に郡山市総合福祉センターで行われました。

調査方法

2022年5～6月 質問紙調査 (郡山市委託事業として)
郡山市内の保育所・幼稚園・小学校・中学校
有効回答数 25,043名 (回収率 83.4%)

2013年度からの 経年変化 (一部抜粋)

外遊び、室内遊びの傾向について、**幼児は活発な活動に移行する一方、小学校低学年ではネガティブに移行**しており、組織的な活動に所属していない子どもへの対策が求められる。

小学生における帰宅後の遊びは、「**家の中」「ひとり」での遊びが増加傾向**にある。

肥満傾向にある子どもの割合は**全国平均に比べて多く**、運動量のみでなくゲームをする時間、**朝食欠食率の高さ**等でも特徴が見られる。

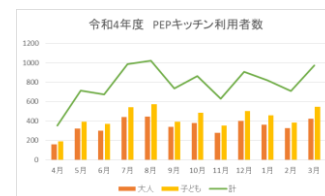
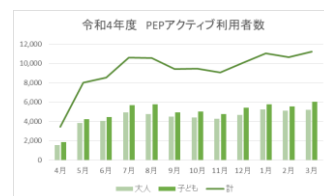
放射性物質への心配は**ゼロにはならなかった**。幼児・小学校低学年で多かった心配する割合は年数を経るにつれて減少していた。

孤食の子どもには**睡眠時間が短い傾向、インスタント食品摂取頻度が高い傾向**があった。

居場所作り事業 (PEP Kids Koriyama)

年間利用者数

PEPアクティブ 112,115名 昨年度比 +151%
PEPキッチン 9,387名 昨年度比 +109%
セミナーイベント 116回実施 1,685名



PEP Kids Koriyama はおかげさまで11周年を迎えました。

徐々に受け入れ人数、場内の利用可能エリアを拡大させながら、全体として昨年度を上回る親子にご利用いただきました。場内で触れ合う以外にも、SNSを利用して自宅でも楽しめる動画やアイディアを発信する等、スタッフ間で工夫して様々な形で子どもたちとのコミュニケーションを図りました。裏面QRコードより、活動の様子をぜひご覧ください。



心のケア事業

遊び場内での相談会 実施回数 34回 利用者数 101名
個別相談会 実施回数 20回 利用者数 41名

臨床心理士の先生による子育て相談会を行いました。各相談会では、主に親子での関わり方、発達の心配や子どもの気になる行動について相談が寄せられました。ご相談される方の中には様々な事情で相談相手がいない、孤立しがちな現状も見受けられました。



※写真はセミナー室でのイベントの様子です。

身体のカケア事業

専門家の先生による食育イベント 実施回数 計7回 利用者数 大人 63名、子ども 66名

専門家の先生をお招きし、講義と調理体験を行いました。

- ◇ 福島の郷土料理を学ぼう！ (郡山女子大学 管理栄養士 教授 菊池 節子 先生)
- ◇ 乾物を食べて、元気な体をつくろう！ ((医)仁寿会 菊池医院 管理栄養士 高橋 千春 先生)
- ◇ グルテンフリーなクリスマスごちそうメニュー (東北電力 郡山営業所の先生方)
- ◇ 親子で楽しむ！お弁当教室！ ((株)ニチレイフーズ 大津 絵理 先生)

スタッフによる食育イベント 利用者数 大人 6名、子ども 9名

「魚に触れて命の大切さを知ろう」をテーマに生の鮭を使用し、鮭の一生をはじめ、魚がどのようにして自分達のもとにきて、食べることが出来ているのかを学びました。(公益財団法人ヨークベニマル文化教育事業財団 助成事業として)



人づくり事業

PEP Up講習会 実施回数 8回 利用者数 133名 (郡山市委託事業として、対面開催)

東京・山梨「動きづくり研究会」の先生方をお招きし郡山市ニコニコこども館で開催しました。保育施設・児童クラブ・放課後デイサービス等で子どもたちと接する方が参加され行われたミニレクチャーと運動実技の講習では、特に実践しやすい、幼児期の遊びに高い関心が集まりました。